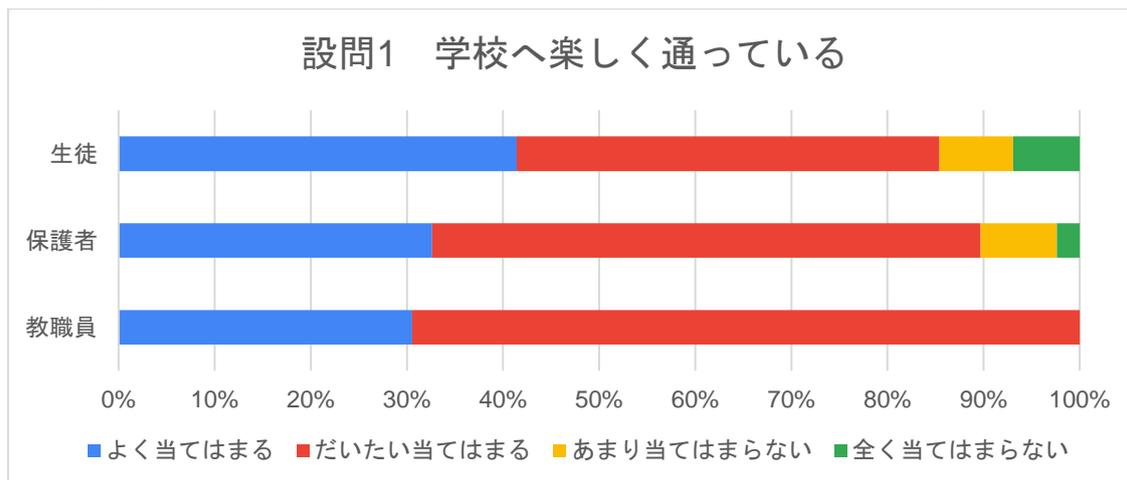


令和7年度学校評価アンケートの集計結果について

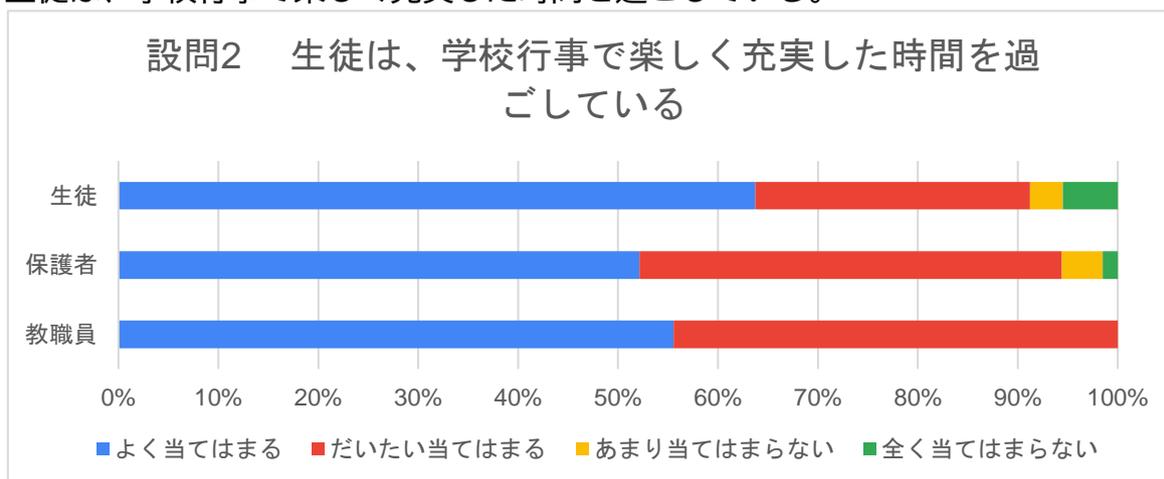
毎年、本校の教育活動を見直し、次年度以降の教育計画に生かすことを目的として、生徒・保護者・教職員を対象に学校評価アンケートを行っています。今年度も12月に実施いたしました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。その集計結果をお知らせいたします。

1. 生徒は、学校へ楽しく通っている。



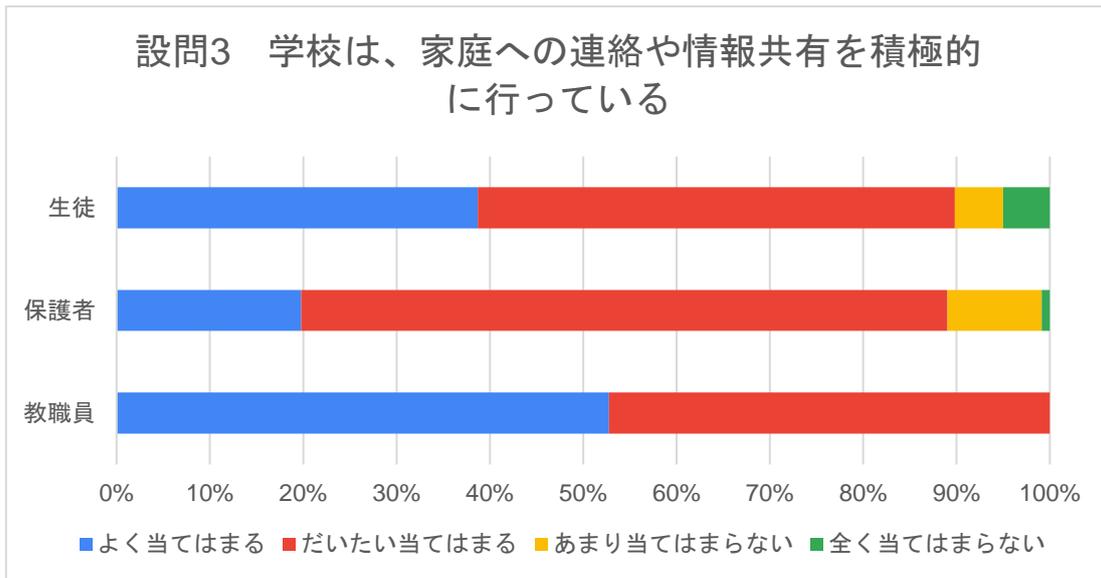
本校では、「思いやりあふれるあたたかい北中学校」を目標としています。中学生という時期は、学習、友人関係、自分自身のことなどで悩みを抱えることも多いと思います。これからも、教育相談や日頃の様子などで生徒の声を聴くことを大切にし、校内フリースクールや別室なども活用しながら、一人一人が居場所を作れるようにしていきたいと思います。

2. 生徒は、学校行事で楽しく充実した時間を過ごしている。



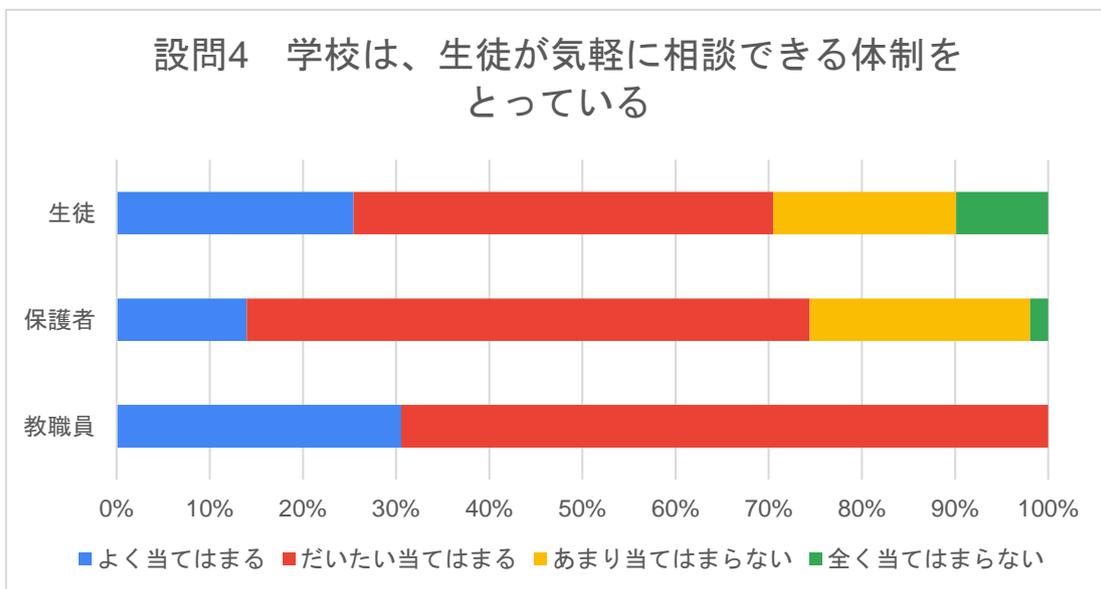
学校行事に向けては、前向きに取り組んでいる生徒が大変多く、生徒たちは、多様な意見をまとめたり、ときに意見の対立と向き合ったりしながら、特別活動ならではの学びを得ています。今後も生徒の力で作り上げる学校行事を実施していきたいと考えています。また、「全く当てはまらない」と回答している生徒がいます。行事へ苦手意識がある生徒に寄り添えるよう、コミュニケーションをとっていきたいと思っています。

3. 学校は、家庭への連絡や情報共有を積極的に行っている。



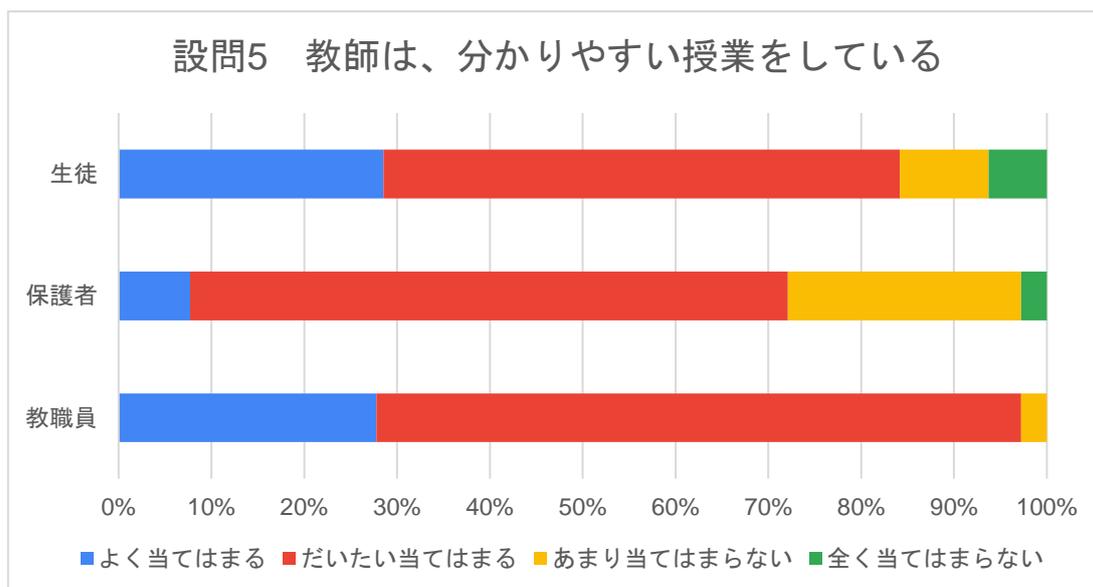
北中学校では、ホームページに学年通信などのおたよりを掲載しております。また、全校や学年一斉のお知らせは、eメッセージなどで連絡をしております。ホームページでは不定期ではありますが、生徒の様子を公開しています。お子様との会話の糸口にしていただければと思います。また、PTA広報部の皆様には、毎年広報誌「くすのき」を作成していただいております。とても好評です。作成にご興味のある方はぜひ、広報部へ。

4. 学校は、生徒が気軽に相談できる体制をとっている。



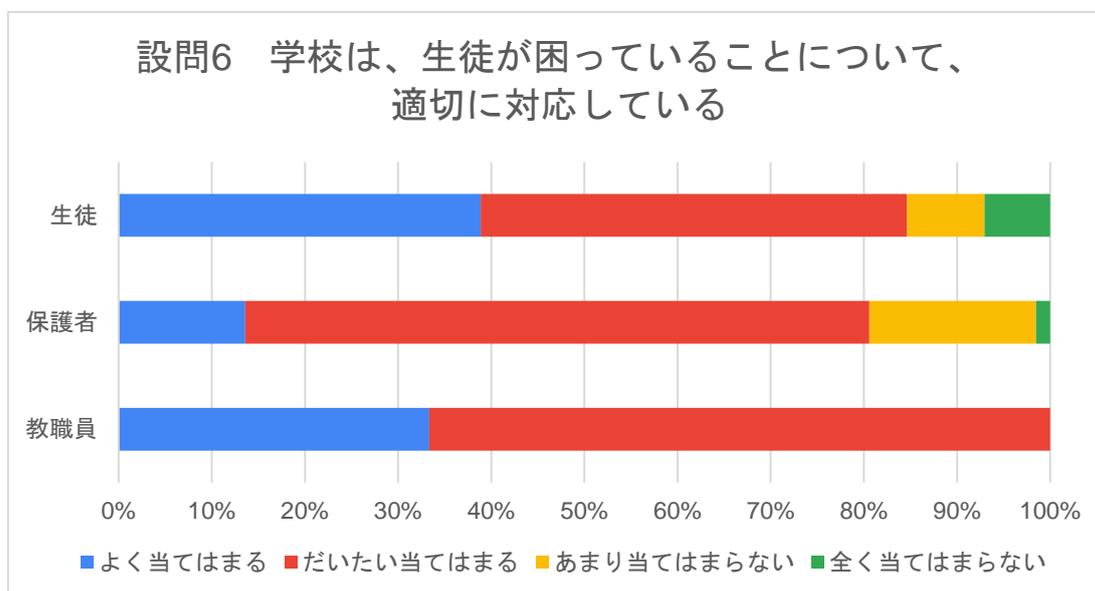
担任だけでなく、北中学校教職員全員で子どもたちを見守っていきたいと思います。今年度は教育相談の日程を変更し、一人一人と時間をかけて相談できるようにしました。しかし、生徒・保護者ともに3割程度が「当てはまらない」と回答していることから、相談体制を一層強化していきたいと思います。また、教職員だけでなくスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーや心の相談員もいます。そのような専門家とも連携し子どもたちの声に耳を傾けていこうと思います。

5. 教師は、分かりやすい授業をしている。



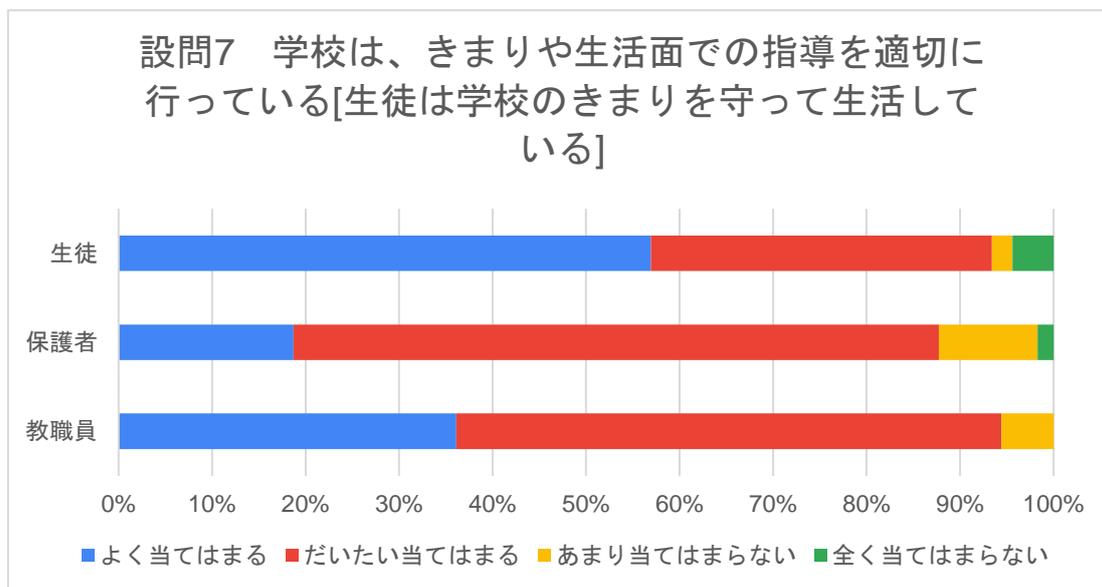
確かな学力と判断力・実践力を身に付けることができるよう、「学ぶ喜びを感じる授業」を目標に授業を展開しております。今後も、校内での授業研究や校外での研修を重ね、ICT機器やタブレット端末のよさを取り入れながら授業を進められるようにしていきます。

6. 学校は、生徒が困っていることについて、適切に対応している。



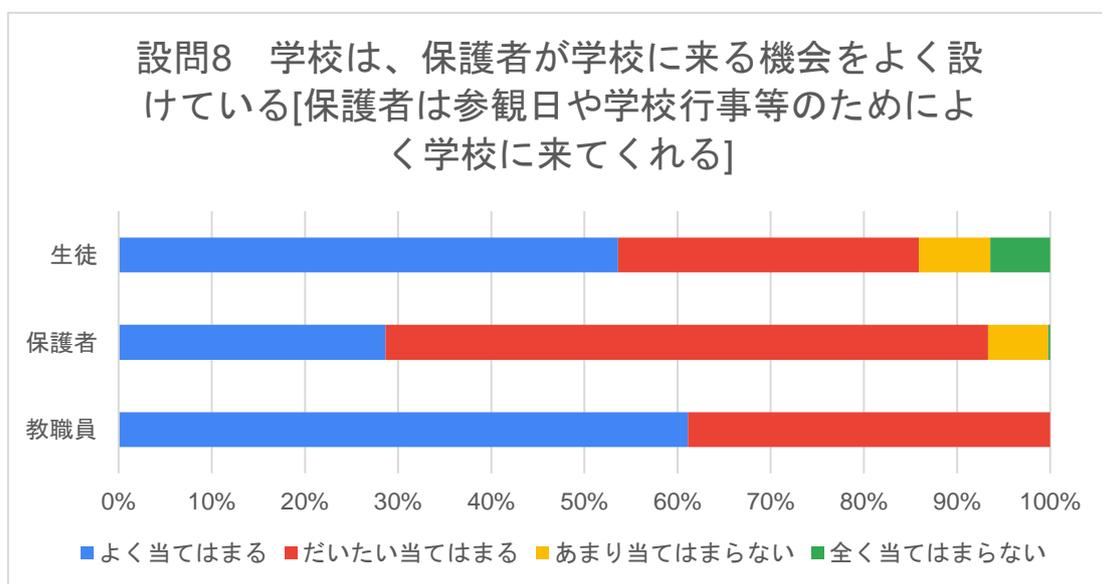
生徒の心情に寄り添い、その行動や気持ちの背景を考えていくことができるよう、教職員で定期的に生徒の対応について話し合っております。スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどの専門家も含めて話し合うことで、教職員の対応力もさらに高めていきたいと思っております。

7. 学校は、きまりや生活面での指導を適切に行っている。
 (生徒へは「学校のきまりを守って生活している」)



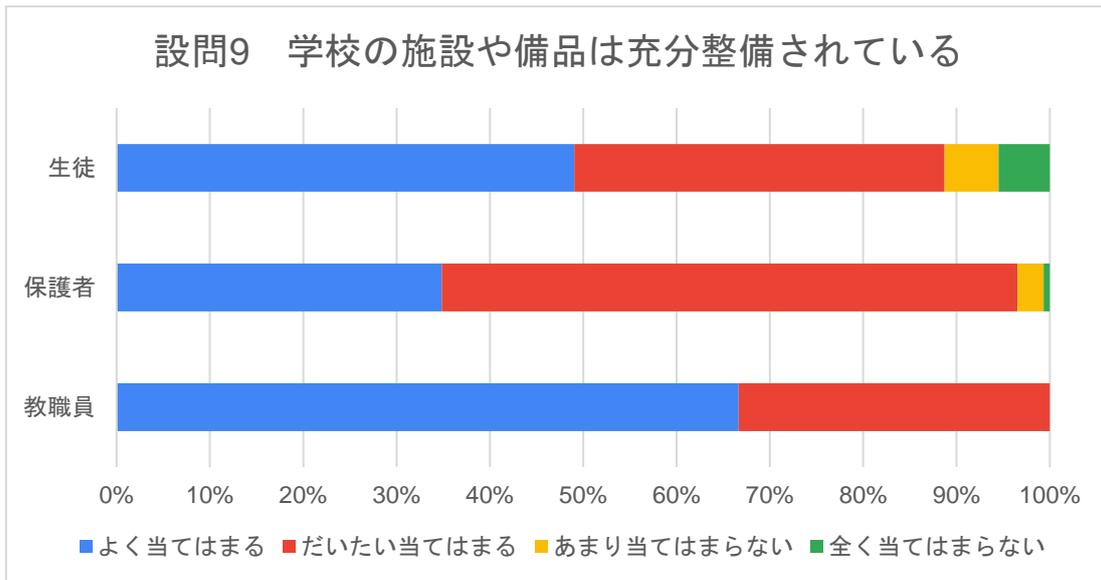
生徒たちは大変規範意識高く生活しております。もし、きまりを守らないことがあったとしても、そのことのみにとらわれず、その内面・背景を読み取り、多角的な視野をもった生徒指導をしていくよう心がけていきます。

8. 学校は、保護者が学校に来る機会をよく設けている
 (生徒へは「参観日や学校行事等のためによく学校に来てくれる」)



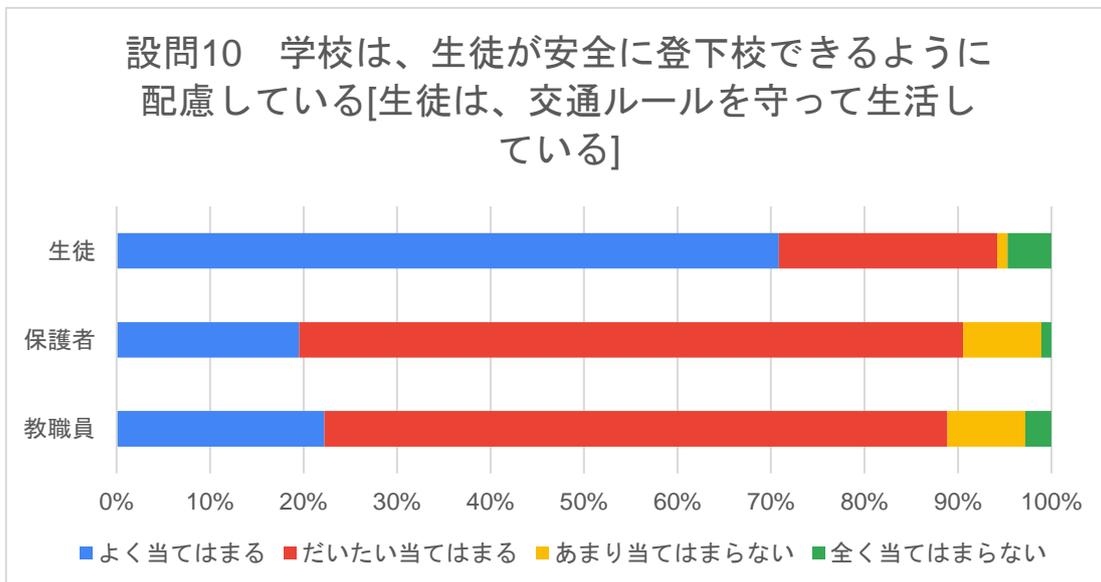
くすのき祭をはじめ、授業公開、個人懇談会などへは多くの保護者の方々に足を運んでいただいております。生徒同士高め合い、一生懸命に取り組む姿を間近で参観いただけることは、教職員も生徒自身も励みになります。生徒数の増加により、観覧スペースが狭いといった状況も生まれております。生徒の活動スペースも広がっていることとの兼ね合いを考えながら、検討してまいります。

9. 学校の施設や備品は充分整備されている。



本校は、創立し13年目を迎えました。大変恵まれた環境の中で生活することができております。安全・安心に学校生活を送れるよう、これまで通り月一度の点検をし、整備に努めて参ります。

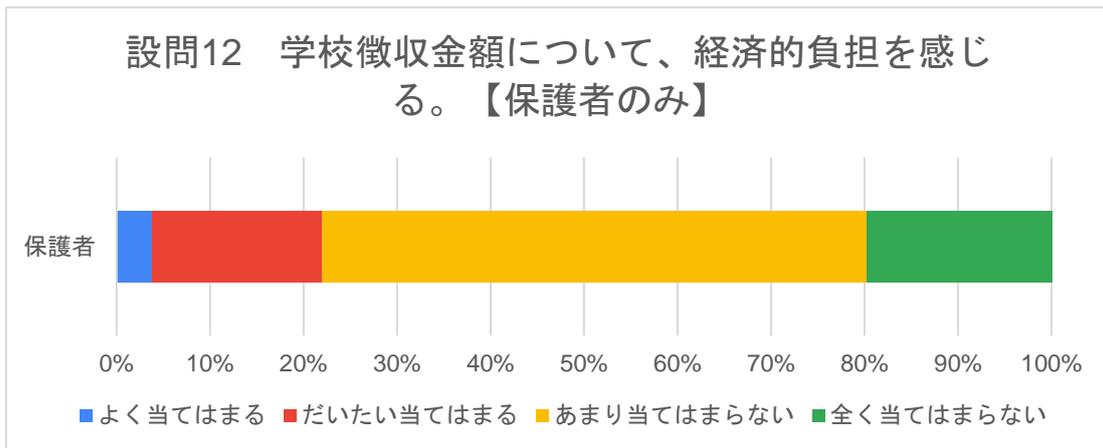
10. 学校は、生徒が安全に登下校できるように配慮している (生徒へは「交通ルールを守って生活している」)



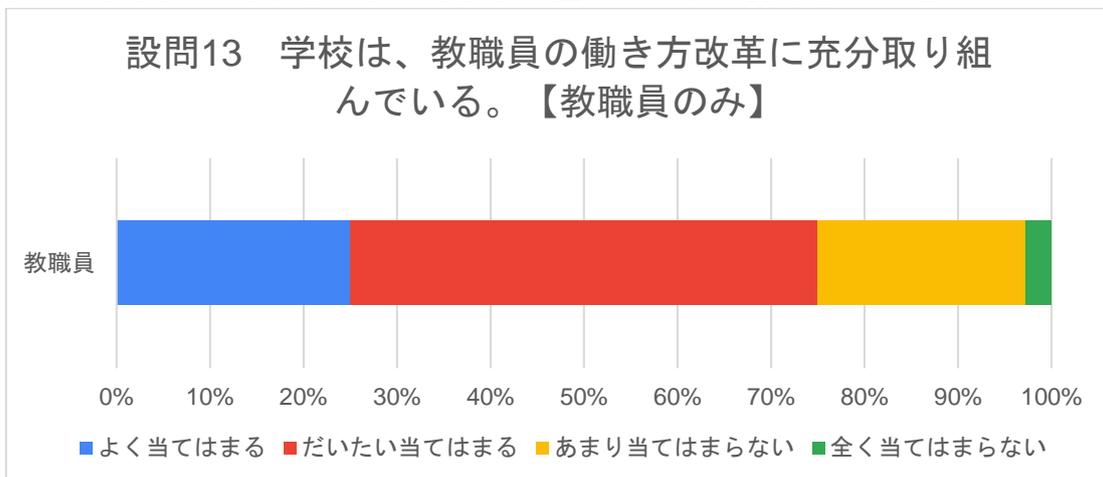
年度当初の分団会や、定期テストの際などに下校指導を行っておりますが、近隣の方から交通マナーについてお声をいただくことがあります。道幅いっぱい広がったり、横断歩道のない場所で道を横切ったりすることが多いようです。

P T A交安部の方々や地域の方々には、見守り活動などをしていただいております。生徒が安全に登下校できるよう、これからも学校と地域・保護者の皆様の力を合わせて安全な登下校を支えていきたいと思っております。

12. 学校徴収金額について、経済的負担を感じる。【保護者のみ】



13. 学校は、教職員の働き方改革に充分取り組んでいる。【教職員のみ】



授業や部活動、行事と学校生活も慌ただしく過ぎ、ご家庭でも忙しく過ごしている中学生が多いようですが、生徒たちは学校生活を一生懸命頑張っています。

その中で、「学校へ楽しく通っている」「教師は、分かりやすい授業をしている」「学校は、生徒が困っていることについて、適切に対応している」これらの質問に、「あまり当てはまらない」「当てはまらない」と答えた生徒が15%程度（96人程度）、「学校は、気軽の相談できる体制をとっている」では、30%程度（192人程度）います。

この状況をしっかり受け止め、授業研究に努めるとともに、生徒たちが発するサインを見逃さないようにし、「自分も一人の人間として大切にされている」という実感や「他者のために役立った」という自己有用感を育めるようにしたいと考えております。

そして、社会の中で自分らしく生きることができるよう、生徒の成長を支える教育活動を展開していきます。

「思いやりあふれるあたたかい」「夢をもち、夢を叶える」「ポジティブに、みんなで力を合わせる」そんな北中学校を目指して、教職員一同、保護者の皆様や地域の皆様と力を合わせ、努めてまいります。

アンケート回答数

生徒・・・639

保護者・・・467

教職員・・・36